



6月下旬、3学年の学校設定科目「コミュニティデザイン演習」では、3週間に渡って日本郵政の方から「エシカル商品」についてのワークショップをおこなっていただき、最終日は本社の方をはじめ豊島区内郵便局の局長と合わせて十数名の方を前にして、プレゼンテーションをおこないました。発表の前には慶応義塾大学 大学院メディアデザイン研究科 研究員 大江貴志さんからマーケティング戦略について専門的な視点からお話をしていただきました。

発表テーマは『「エシカル商品」の宣伝計画』について、4グループがそれぞれの宣伝計画を発表することができました。生徒たちは自分たちの宣伝計画が実際に郵便局で採用されることを目標に立てて取り組んできましたが、発表後の質疑応答では、企業の立場からするどい質問もあり、実際に採用されることの難しさを実感することができました。そして、いつもとは違う雰囲気の中でしたが、各グループの持ち味を十分に発揮して発表をすることができ、「コミュニティデザイン演習」ならではの体験をすることができました。

